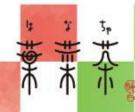




まっちゃ

抹茶らくがきアート





まっちゃ 抹茶アートの成り立ち



「無茶したら、あかん」

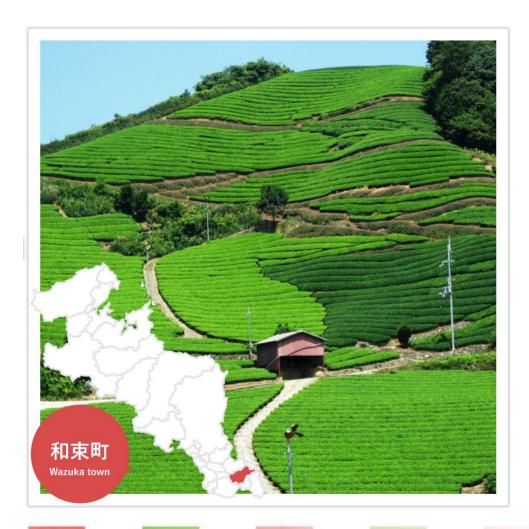
お茶の一杯も飲む余裕が無い状況(=無茶)で 何かを始めたり、続けたりするのはきっと良くないと 昔から、私たちはよく知っています。

まずは一服、お茶でひと休み。休憩を取ることの 大切さから、お茶を飲むという風習があります。



きょうとふ わづかちょう 京都府 和東町

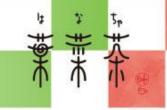




京都府和東町のお茶の栽培は 約800年前の鎌倉時代から始まり 今では「茶源郷 和東」として 親しみを込めて呼ばれています。 そしてこの美しい茶畑の景観は 2015年には日本遺産にも認定 されました。



わづかちょういち和束町の位置





和東町は京都府の南部、

奈良県の北に位置しています。

山々に囲まれたその土地には 清らかな川が流れ、谷あいに 小さな集落が点在しています。

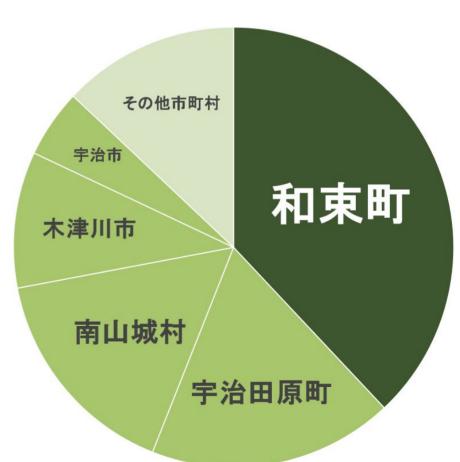
どこか懐かしさを感じるような、 昔ながらの日本の里山の景色が今も残っています。

うじちゃ 宇治茶って?



日本三大茶のひとつで、<u>京都府内で京都の職人の手で</u> 製造加工されたお茶だけが、宇治茶と名乗れます

和東町の茶畑は、京都府の 栽培面積の約40%で これは京都府内で第1位! まさに宇治茶の主産地です





まっちゃ 抹茶アートの成り立ち

しかし、時代の変化により茶畑が減少…

茶畑の美しい景色や日本文化を残したい思いと

高級・敷居が高いイメージをなくすため、

気軽に楽しめる「抹茶アート」が生まれました。

葉菜茶でも、その思いに賛同し 「初心者でもOK・気軽に楽しめる」ような ワークショップを開催しています。





まっちゃ こうきゅう なぜ抹茶は高級なのか?

- ①覆いをして遮光する(渋みを抑え、甘味と旨味を強くする)
- ②蒸す(酸化を止める)
- → 「玉露」ができる

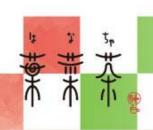


ここから更に

- ③散茶(風で冷却) ④高温で乾燥
- ⑤茎や葉脈を取り除く ⑥石臼で挽く → 「抹茶」ができる

工程が多く、手間をかけて作られています!





まっちゃ なが は茶アートを通しての願い

お茶を点てるだけでなく、

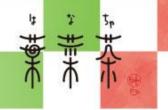
絵を描く楽しさ、香り、味、音、手触り……

五感で味わう抹茶体験を、ぜひ楽しんでください。

あなたにとっての"抹茶体験"が、 誰かとのつながりを生むきっかけに なりますように。



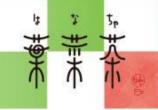




抹茶アートにチャレンジ!

お作法関係なく、気軽に楽しみましょう♪





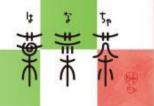
手順

- 1. 茶碗に抹茶を入れる
- 2. 抹茶を点てる
- 3. 濃茶で絵を描く (点てた泡の上に乗せるイメージ)
- 4. いただきます

<u>もう一度点てれば、何回でも描けます。</u> たくさん描いて、お気に入りを写真で撮ってください!

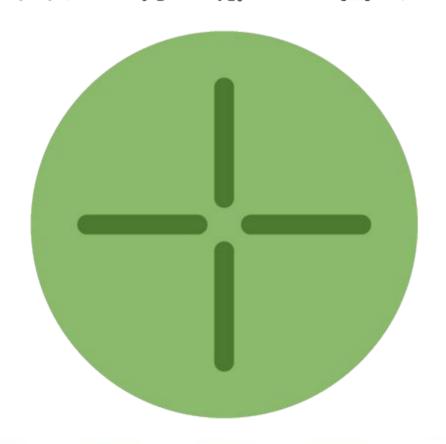






うまく描くコツ

交わる線は離して書く



沢山の点を描いて塗る

